

# 市民課窓口の混雑状況が確認できます

証明書の発行や住民異動（転入出、転居）、マイナンバーの手続きなど、市民課の各窓口の待ち人数や呼び出し状況をインターネット上で随時確認することができます。3月以降は住民異動等で窓口が大変混み合います。混雑回避のため、以下の場合にご利用ください（右記二次元コードから確認できます）。



混雑状況を  
確認できます▼



- ・来庁前に**窓口待合状況を確認**
- ・受付後に市民課待合スペースから離れる際、**呼び出し状況を確認**



▲手続きごとの混雑状況が分かります！

### ■受付後の所要時間（目安）

- ①住民票・戸籍・印鑑証明 10～15分
  - ②婚姻・出生などの届出 30～40分
  - ③住民異動・改印 20～30分
  - ④パスポート 15～20分（1人あたり）
  - ⑤マイナンバーカード 20～30分（1人あたり）
- ※①・③・④は申請書への事前記入が必要。

■混雑しやすい時間 午前10時～正午、午後1時～3時  
※週明けと週末は更に混雑するため、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。

## 【予約制】マイナンバーカード申請・受取りができます

マイナンバーカードの申請や受取りが下記の時間外・休日にできます。前日までに予約をしてください。

### ■2月の開庁日

- ・2月4日(木) 午後5時30分～7時30分
- ・2月14日(日) 午前9時～午後3時
- ・2月25日(木) 午後5時30分～7時30分

### ■ところ

市役所1階 市民課  
※北側玄関をご利用ください。  
※マイナンバー以外の各種証明書等の交付は行いませんのでご注意ください。



問市民課窓口サービス係 ☎2204 (市役所1階)

## 市長コラム 坂の上の雲を探して 75

年明けとともに発令された「緊急事態宣言」。東京などの都市部を中心に全国主要都市が対象となり、コロナ禍の状況はますます深刻になってきました。

世界の状況といえば、新たに変異したウイルスが確認されるなど、まさに地球規模で「カオス（混沌）」な状況にあり、先行きの見えない「不安と奇立ち」が世界を混乱に陥れています。

そのような中、世界中で「ワクチン生成」によるコロナパンデミックからの脱却に向けた取り組みが始まりました。日本でも、3月をめどに医療従事者や高齢者を皮切りに「ワクチン接種」が始まります。日田市においても、3月にはワクチン接種の案内を開始します。この取組みが、感染拡大への不安を緩和し、アフターコロナに向けての第一歩を踏み出す足掛かりとなることを願ってなりません。

さらに現在、国は様々な対策事業を進めています。異例の第3次補正予算も審議され、コロナ禍からの脱却に向けて取組みを進めています。国会の議決以降、日田市でも新たな対策事業に取り組みでいくこととなります。

今しばらく「不安」な日々は続いていきますが、決して諦めることなく、この事態に向き合っていきましょう。「朝の来ない夜はない。」このことを信じて。

面白い話題を一つ。毎年発表される「住みたい田舎ベストランキング」の、人口10万人未満の小さな市部門で、総合2位にランキングされました。昨年の6位からのランキングアップです。

コロナ禍において、オンラインでの仕事の普及や、ネットビジネスが定着していく時代です。田舎に住むことの豊かさ、生活の両立が進む時代となってきたような気がします。

我々も、これまでの成功体験やしがらみに捉われることなく、アフターコロナに向けて準備を始める時でもあると思います。

今こそ「坂の上の雲」を田指しおこしや。



広報ひたは、資源保護のため植物油インキを使用しています。